

教育最前線……



外国青年たちと歓談する友田副知事

来福の外国青年が 副知事訪問

— 語学指導等の外国青年招致事業 —

語学指導を行う外国青年の招致事業により、本県が受け入れる外国青年二十名は八月十日（月）知事公館での対面式に臨み、副知事、県教育長、受け入れの各団体の代表と初めて対面。そのあと各々の新任地に向いました。



指定授業を参観する先生方（須賀川養護学校）

病弱・虚弱教育の充実

— 東北病弱・虚弱教研協議会開催 —

標記の福島大会は八月二十七日・二十八日、須賀川市の県立須賀川養護学校で開催されました。

「障害・特性に応じて一人一人を生かす病弱・虚弱教育を求めて」の主題のもとに東北各県の先生方、教育関係者二百名が出席。指定授業参観、分科会、講演等によって実践、研究、話し合いを深め、充実した大会となりました。

果樹試験場で学習

— 生涯学習県民講座 —

県生涯教育推進本部は、生涯学習県民講座の一環として専門施設を開放しての『趣味のくだもの栽培』講座を、県果樹試験場（福島市）で開きました。

県内各地の青年、主婦、お年寄りたちが受講し、講義・実習を通して家庭でもできる果樹栽培のしかた、果物の加工法を学び、専門的な知識・技術・教養の修得に役立っています。



「果樹栽培のしかた」の説明を熱心に聞く参加者の皆さん